

木づかい運動計画書

井村屋グループ株式会社
井村屋株式会社

「木づかい宣言」

令和7年8月 ～ 令和10年7月

井村屋グループでは環境スローガンとして「エコロジカル (Ecological) はエコノミカル (Economical)」として積極的な環境設備投資を持続的な成長につなげてまいりました。

井村屋株式会社における太陽光発電敷設、バイオマスボイラー、コージェネレーションシステム導入などで脱炭素に向けた計画的な活動とともに食品ロス削減を食品産業の社会的課題として継続的に取り組んでまいります。

その中で木づかい宣言を更新させていただくことで三重県の森林資源循環に貢献し、地域の活性化や三重県産木材の利用促進につなげ、結果、環境負荷低減に効果が発揮されることに協力してまいります。

今後も主体的な社会的責任に対するの対応を進めてまいります。

①本社屋での活用

実施日：通年

当社では大規模災害に備え、自家発電を使用した緊急時の本社近隣への生活用水提供を「水ステーション」として準備しています。水ステーションの看板とモニュメントまた「アイアイラウンジ」（従業員食堂）のテーブル等に三重県産木材を使用しています



②カステラ生産工程における三重県産木材の使用

実施日：通年

実施部門：井村屋(株)高茶屋工場及びあのつFACTORYカステラ生産ライン
井村屋(株)高茶屋工場 津市高茶屋七丁目1番1号
同 あのつFACTORY 津市あのつ台一丁目8番1（中勢北部(伊弉諾)内)

2工場で生産しているカステラ生産工程において木枠を使用しています。三重県産木材にて年間約1,200枠（重量換算約2,400kg令和6年度実績）をしており継続した使用を見込んでいます。また、木枠としての役目を終えた木枠の一部はグループ企業であるイムラ株式会社が運営する賃貸住宅施設ヴィル・グランディールにて植栽資材としてリユースしています

③本社屋並びに今後予定する建築物への利用

実施日：令和7年度 ～ 令和8年度

使用想定：本社屋に設置している施設の一部や
今後予定する建築物、机・椅子、什器などへの利用を見込んでおります